

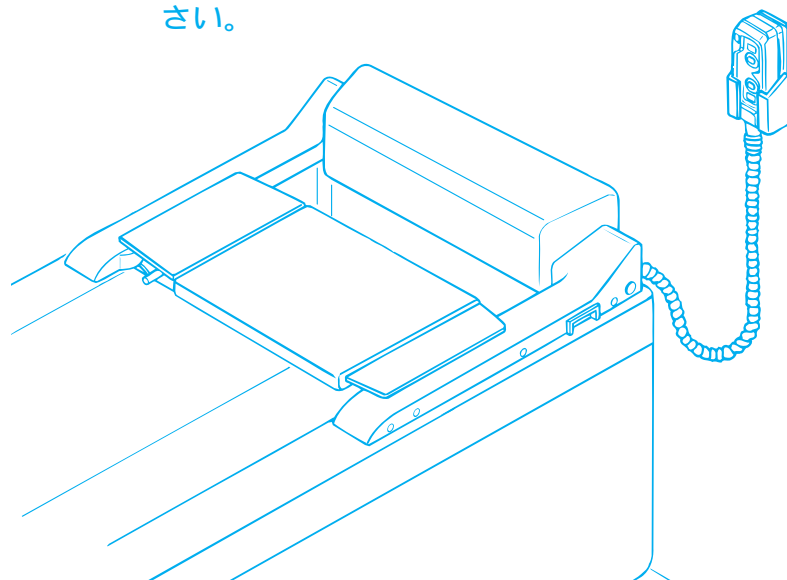
## バスリフト

EWB100N

このたびは、TOTOバスリフトをお求めいただきまして、まことにありがとうございました。

この説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

この説明書は、大切に保存しておいてください。



### もくじ

安全上の注意	2
各部の名称	5
商品説明	6
使い方	7
シート取り外し方	18
点検・お手入れのしかた	19
電池について	22



バスリフトの幅の微調整について	23
どうしてかな?(修理を依頼される前に)	24
アフターサービス	31
製品仕様	34
保証書	35
お問い合わせ先	36

# 安全上の注意

安全のために必ずお守りください

ご使用前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。  
お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保管してください。





この「取扱説明書」では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。  
その表示と意味はつぎのようになっています。

表 示	意 味
 <b>警告</b>	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 <b>注意</b>	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物理的損害のみの発生が想定される内容を示しています。









絵表示については、つぎのような意味があります。

表 示	意 味	表 示	意 味
	一般的な禁止		分解禁止
	必ず行う		水かけ禁止













専用の充電器、電池（バッテリーパック）（以下電という）の取扱説明書及び本体の注意表示にも沿ってお使いください。取扱いを誤ると思わぬ事故や故障の原因となります。

 <b>警告</b>	
 必ず実行	バスリフトはお使いの浴槽に合わせて確実に幅調整を行ってください。 使用中にバスリフトが転落し、ケガをしたり浴槽を破損するおそれがあります。
 必ず実行	セーフティーバーが浴槽に当たっていないか確認してください。 当たっているとシートが上昇できなく、溺れたりするおそれがあります。
 禁止	バスリフトを使用中は、ワイヤーを握らないでください。 ケガをするおそれがあります。

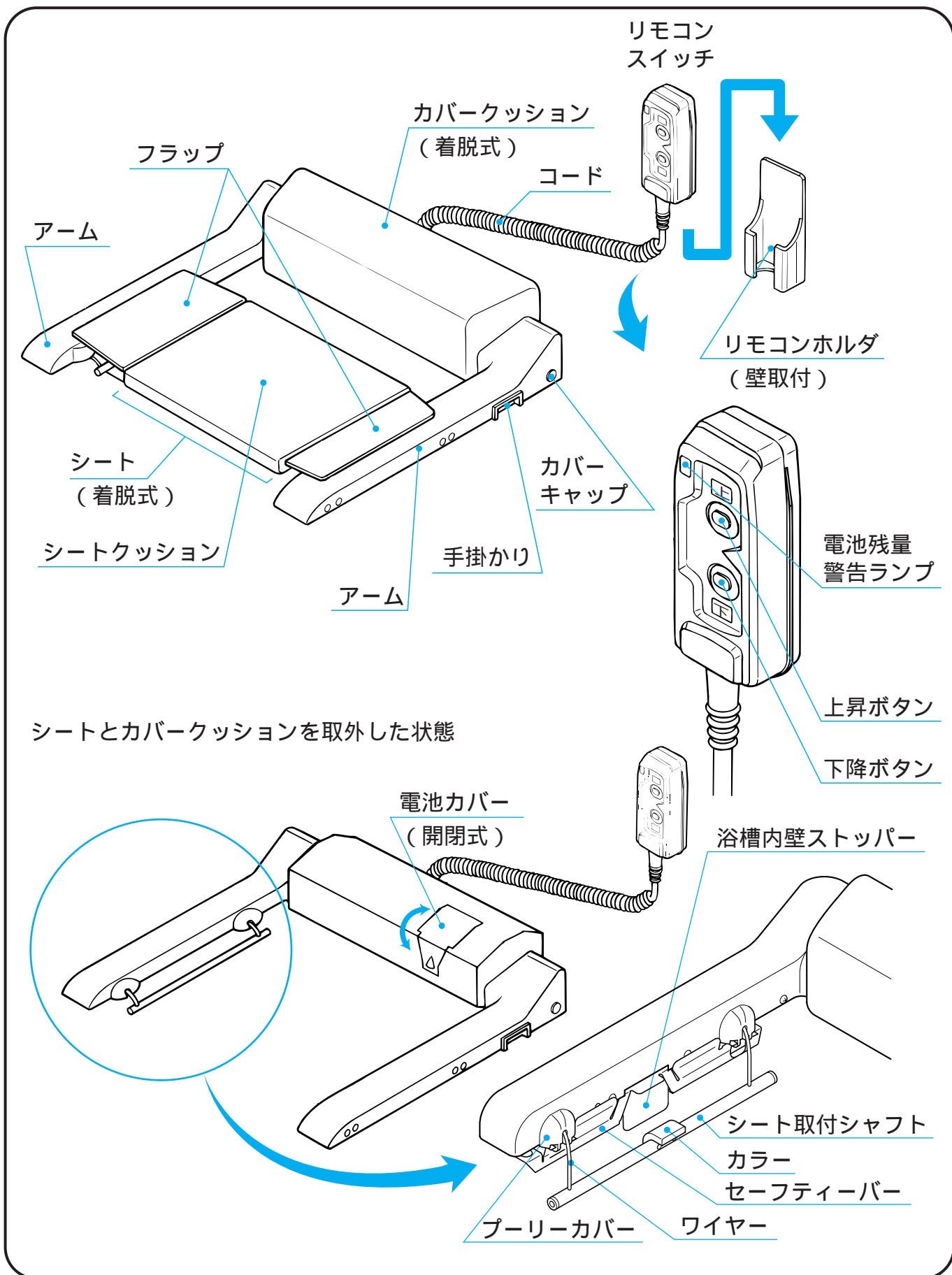
## ⚠ 警告

 <p>禁止</p>	充電器を浴室や湿気が多い場所に持ちこんで充電しないでください。 感電や火災のおそれがあります。
 <p>必ず実行</p>	上昇や下降停止後に電池残量警告ランプが数秒間以上点灯し続ける場合は必ず充電してください。 昇降中に停止し、溺れるおそれがあります。
 <p>必ず実行</p>	ご使用前にはシートが確実に取付けられていることを確認してください。 取付けが不十分だと使用中にシートが外れ、溺れたりケガをするおそれがあります。
 <p>必ず実行</p>	お一人でのご使用はできません。必ず介助の方が付添ってください。 介助の方は、ご使用者の姿勢が前後左右に傾かないように動作状況を常に確認してください。溺れたりケガをするおそれがあります。
 <p>禁止</p>	バスリフトを使用中は、シートの角を握らないでください。 ケガをするおそれがあります。
 <p>必ず実行</p>	小さなお子様のいたずらなどに注意してください。又、使用しない時は電池を取外してください。 頭や胸などをはさまれたり、溺れたりケガをするおそれがあります。
 <p>必ず実行</p>	バスリフトのワイヤーは点検が必要な部品です。必ず定期的（1週間に1回程度）にワイヤーの点検を行い、異常が見られる場合は、新品のワイヤーに交換してからご使用ください。 ワイヤーが劣化した状態でご使用になりますと、ご使用中にワイヤーが破断し、シートが落下するおそれがあります。
 <p>必ず実行</p>	ご使用にならない時や、お手入れの前には電池を取外し、取外した電池は浴室外の湿気のない場所に保管してください。 誤動作により、手などをはさむおそれがあります。

## ⚠ 注意

 <b>必ず実行</b>	<p>バスリフトを持ち運ぶ場合は、足元や手、バスリフトの水気をふき取ってから行ってください。誤ってバスリフトを落とすとケガをしたり、浴槽や浴室を破損するおそれがあります。</p>
 <b>必ず実行</b>	<p>バスリフト本体を浴槽に乗せる際は、浴室壁面とアームの間に手や指をはさまないように注意してください。 ケガをするおそれがあります。</p>
 <b>禁止</b>	<p>幅調整のねじを締めつけ過ぎないでください。 浴槽を破損するおそれがあります。</p>
 <b>必ず実行</b>	<p>バスリフトを浴槽から取外したときは、水平に静かに置いてください。 立てかけたりすると、バスリフトが倒れたりして思わぬケガをしたり床などに傷が付く恐れがあります。</p>
 <b>禁止</b>	<p>シート取付シャフトを持ってバスリフトを持ち上げたりしないでください。 本体の故障によりケガをするおそれがあります。</p>
 <b>禁止</b>	<p>バスリフトはシートが上下に昇降しますので、バスリフトの上に物を置いたり、たてかけたりしないでください。 物が落ちるなどして、ケガをするおそれがあります。</p>
 <b>必ず実行</b>	<p>シート取付けシャフトを押し込むときは、手をはさまないように注意してください。 ケガをするおそれがあります。</p>
 <b>禁止</b>	<p>シートは、スライド方向を上下に持たないでください。 シートがスライドし思わぬケガをするおそれがあります。</p>
 <b>必ず実行</b>	<p>ご使用前に電池の残量をご確認ください。 電池残量が不十分な状態で使用すると上昇できず溺れるおそれがあります。</p>
 <b>禁止</b>	<p>シートの下に足を引き込んで使用しないでください。 ケガをするおそれがあります。</p>
 <b>禁止</b>	<p>シート取付シャフトやシートに足を乗せたり掛けたりしないでください。 ・プラスチック部品の破損によりケガをするおそれがあります。 ・ワイヤーの切れや、機器の破損し作動不良によるケガや溺れる恐れがあります。</p>
 <b>禁止</b>	<p>バスリフトを自分で分解・修理・改造しないでください。 思わぬ事故によりケガをしたり、バスリフトや浴槽などを破損するおそれがあります。</p>

# 各部の名称



# 商品説明

---

## 特長

介助の方が必ず付き添ってご使用いただく商品です。

座位を保てない場合は、介助の方が座位を正しく保持し快適にご利用ください。

浴槽への出入りの介助を補助するために、シートを上下にさせる電動式の入浴リフトです。手元のリモコンスイッチを操作するとシートが昇降します。

### 特長

1

既設の浴槽（在来、システムバス）に手を加えることなく、設置できます。

電源工事も不要です。

### 特長

2

自然なスピードでシートが上下し、浴槽内での立ち座りをサポートします。

### 特長

3

シートは最上位置では、洗い場側に近付き、浴槽への出入りをサポートします。

### 特長

4

リモコンスイッチなので手元で操作できます。

### 特長

5

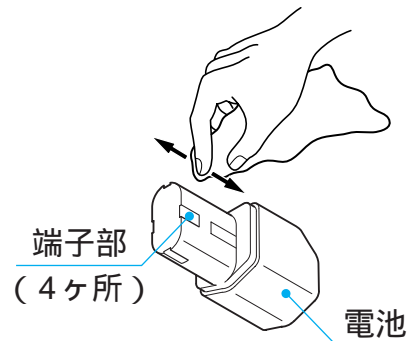
シートは着脱式ですので、バスリフトをお使いにならない時にはシートを取外して入浴して頂けます。



電池が水滴などでぬれている場合は、乾いた布などで水気をふき取ってください。

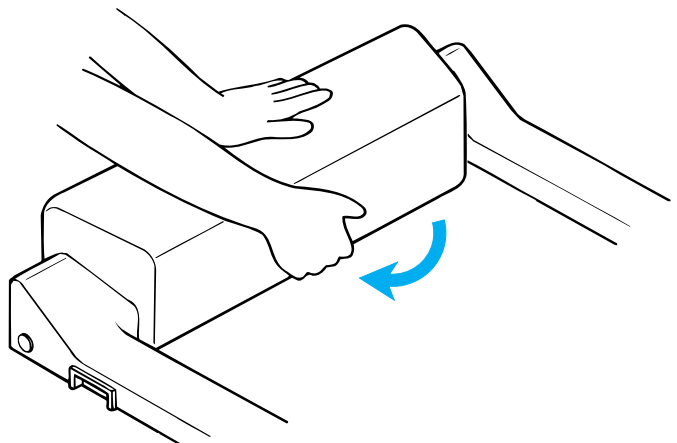
電池やバスリフトの故障の原因になります。

電池の端子部に汚れや、サビが付着していないか確認してください。汚れはタオルで拭き取ってください。また、サビはサンドペーパー等で除去してください。



カバークッションを取付けます。

と逆の要領でカバークッションを取付け、マジックテープでしっかり固定します。

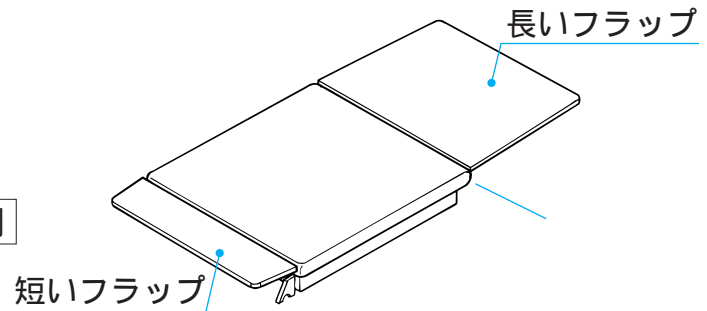




## 2 バスリフト本体にシートを取付けます。

シートは、短いフラップを洗い場側に向けてください。

洗い場側

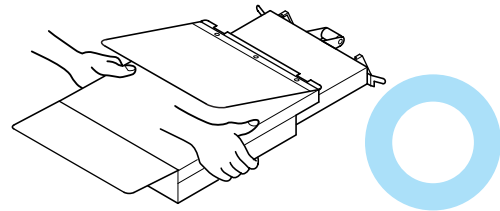
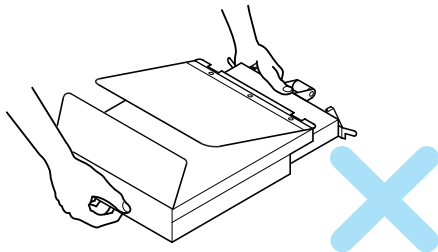


### 警告

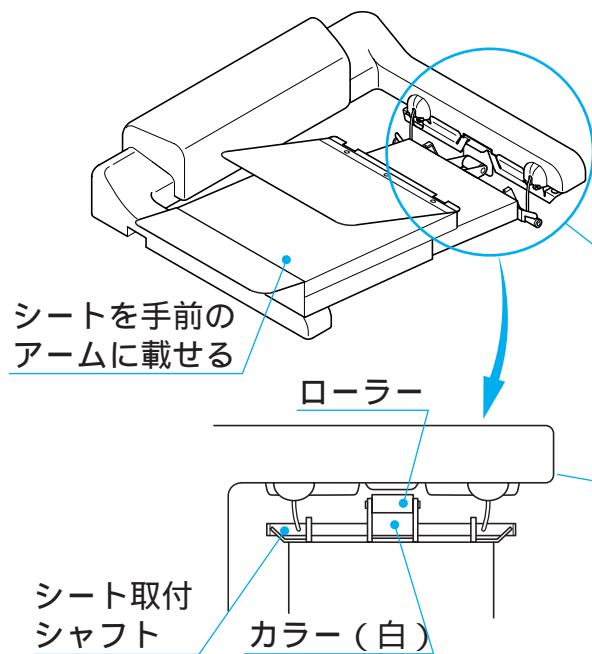


禁止

シートはスライド方向を上下に持たないでください。  
シートがスライドし、思わぬケガをするおそれがあります。



フラップを跳ね上げ、取付け位置を確認しながら作業してください。  
この時シートを手前のアームの上に仮置きすると作業しやすいです。  
シート取付けシャフトの「カラー」と、シートの「ローラ」の位置を合わせます。

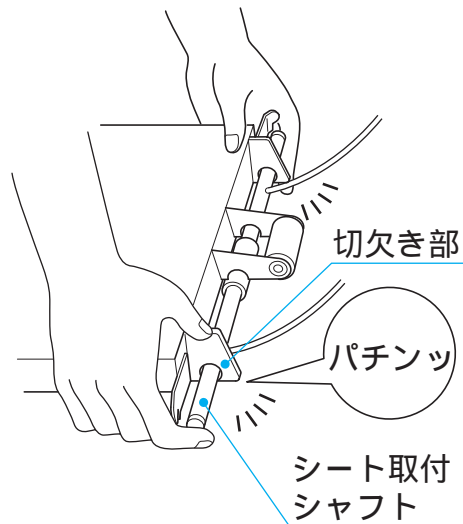


## ポイント

この時人差し指でシート取付けシャフトを呼び込むと簡単に位置合わせできます。(右図参照)

「シート取付けシャフト」とシートの「切欠き部」の位置を合わせます。

「シート取付けシャフト」を「パチン」と音がするまでシートの「切欠き部」に押し込みます。

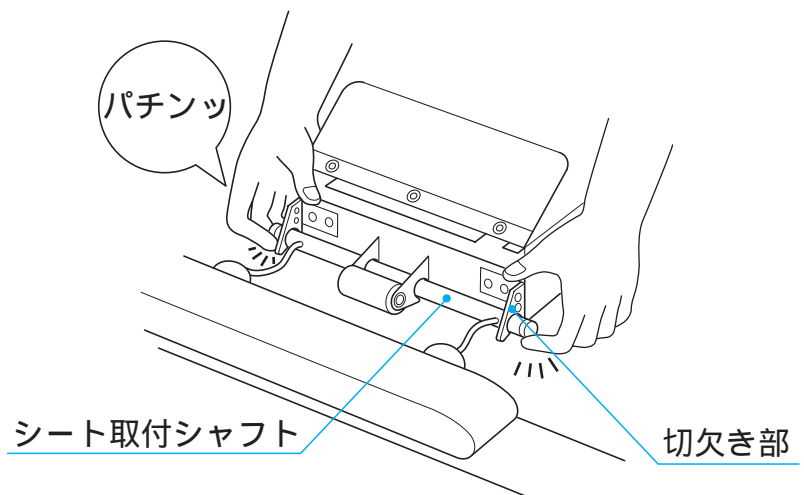


注意



必ず実行 シート取付けシャフトを押し込むときは、手をはさまないように注意してください。  
ケガのおそれがあります。

反対側も同じ要領で行ってください。  
「シート取付けシャフト」を「パチン」と音がするまでシートの「切欠き部」に押し込みます。



警告



必ず実行 シートが確実に取付けられていることを確認してください。  
取付けが不十分だとシートが落下し、溺れたりケガをするおそれがあります。

### 3 ご使用前の点検をします。

バスリフトはズレないように設置されていますか？

浴槽内壁ストッパーが、浴槽に当たっているか確認してください。

ガタつきがある場合は、施工説明書または、23ページの「バスリフトの幅の微調整方法について」に従って幅調整してください。



警告



バスリフトはお使いの浴槽に合わせて確実に幅調整を行ってください。  
使用中にバスリフトが転落し、ケガをしたり浴槽を破損するおそれがあります。  
必ず実行 それがありません。

シートは、確実に取付いていますか？

シートの切欠きが4ヶ所ともシャフトに押し込まれている事を確認してください。



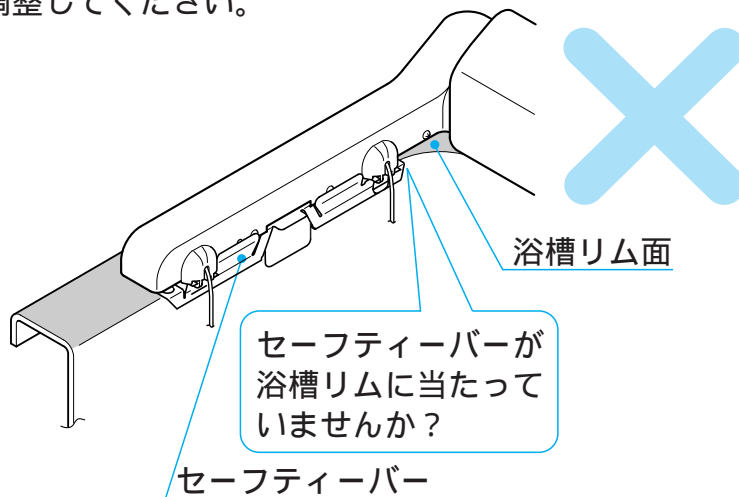
警告



シートが確実に取付けられている事を確認してください。  
取付けが不十分だとシートが落下し、溺れたりケガをするおそれがあります。  
必ず実行 れがありません。

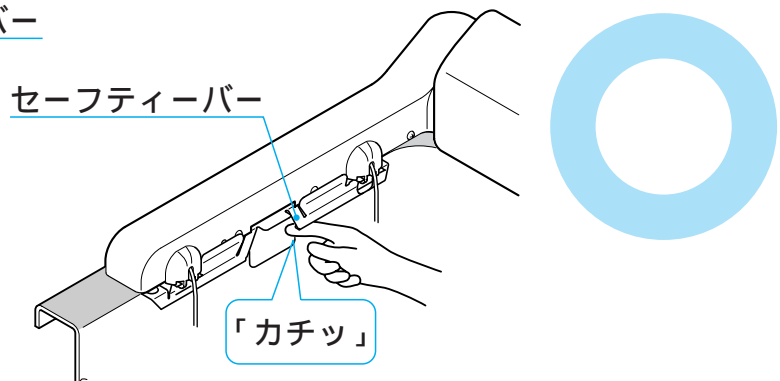
セーフティーバーをチェックしてください。

セーフティーバーが浴槽に当たっている場合は、バスリフトの位置をずらして当たらないように調整してください。



#### ポイント

セーフティーバーを指で軽く押し上げて「カチッ」と音がしたら調整OKです。



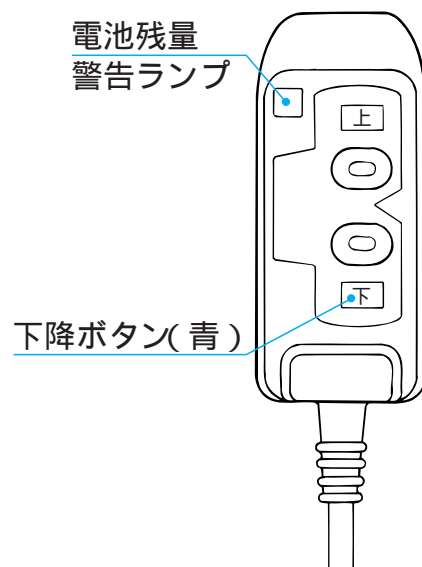
警告



セーフティーバーが浴槽に当たっていないか確認してください。  
当たっているとシートが上昇できなく、溺れたりするおそれがあります。  
必ず実行 当たっていません。

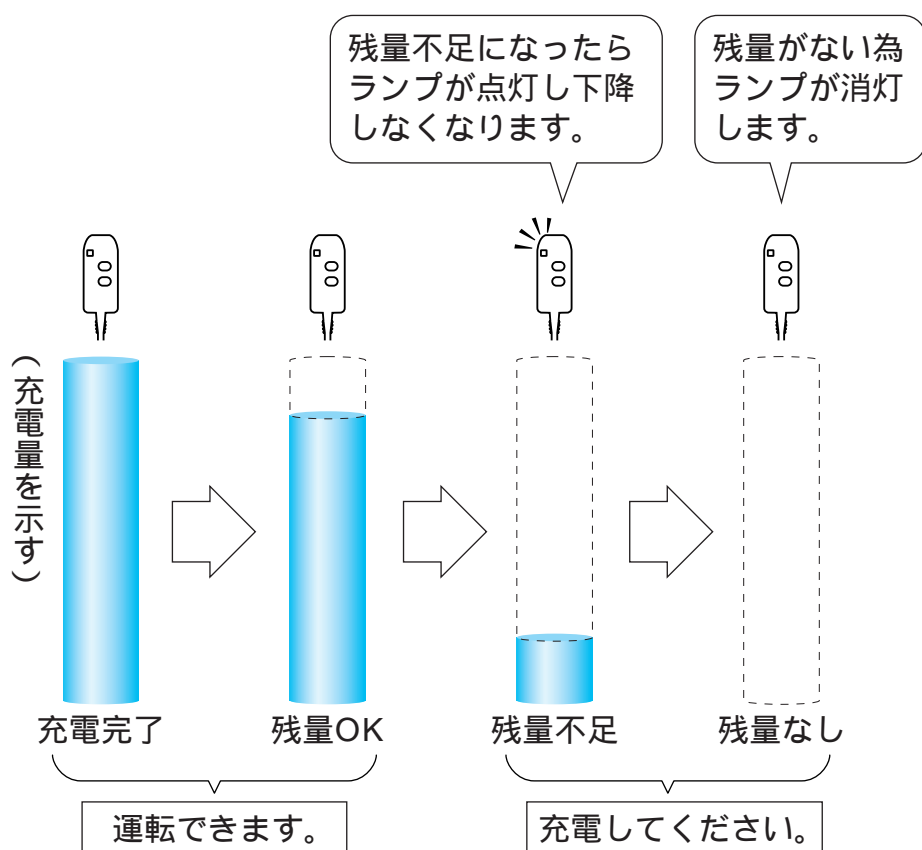
リモコンスイッチの電池残量警告ランプを確認します。電池残量警告ランプが点灯していたら、電池残量が不十分ですので、電池を充電してからご使用ください。(電池の充電方法は、充電器に付属の取扱説明書をご覧ください)

長時間ご使用にならないと電池残量警告ランプは消灯します。



### ポイント

リモコンの電池残量警告ランプが点灯中は下降しません。



## ポイント

ご利用前に電池残量を確認して下さい。

シートを取り付ける。  
シートを5cm程下降させる。(5cm程度。)  
シート最上位置まで上昇させる。(自動停止します。)  
停止後にリモコンの電池残量警告ランプを確認。

ランプ点灯なし

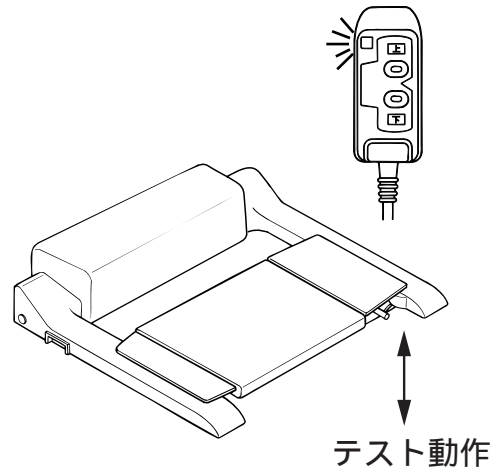


ご使用OK

ランプ点灯(赤)



充電してください



昇降中のランプ点灯する場合がありますが、これは電池残量が少ない状態ではありません。



注意



必ず実行

ご使用前に電池(バッテリー)の残量をご確認ください。  
上昇停止した直後に電池残量警告ランプが数秒間以上点灯しつづける場合は必ず充電してください。  
電池残量が不十分な状態で使用すると上昇できず溺れるおそれがあります。

## ポイント

1回の充電で昇降できる回数が減ってきたら。

- ・27ページの「充電された電池を使用してもすぐに電池残量警告ランプが点灯する。」の1～4をご確認ください。

## 4 バスリフトのシートに座ります。

シートクッション部の中央に座ってください。

上半身の姿勢が傾かないように座ってください。

介助の方が姿勢が傾かないように背中をささえるなどして注意してください。

### 警告



必ず実行

お一人でのご使用はできません。必ず介助の方が付添ってください。介助の方は、ご使用者の姿勢が前後左右に傾かないようにしてください。溺れたりケガをするおそれがあります。

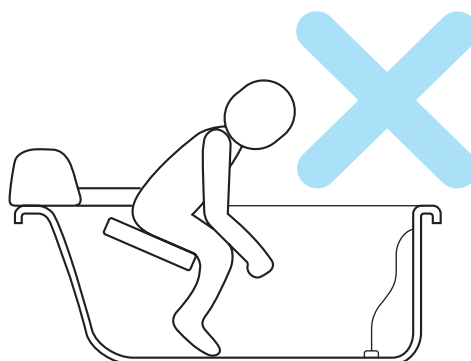
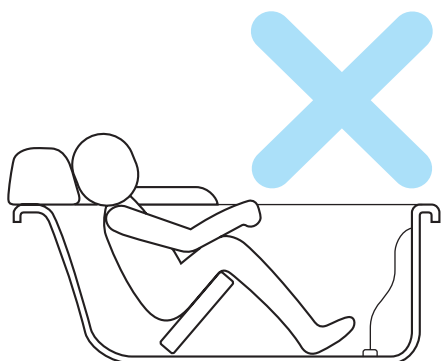
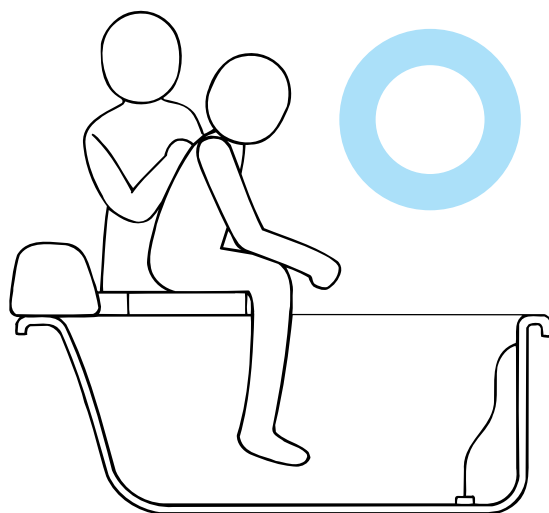
### ポイント

バスリフトは、4本のワイヤーで荷重検知しています。

下降時に姿勢が傾いたりして4本のワイヤーへの荷重が不均一になると、下降停止します。

シートの中央にお座りください。

上半身が傾かないようにお座りください。



## 5 シートの下降・上昇をします。



警告



必ず実行

ご使用の際は、介助する方が付き添い、姿勢や機器の動作状況を常に確認してください。溺れたりケガをするおそれがあります。

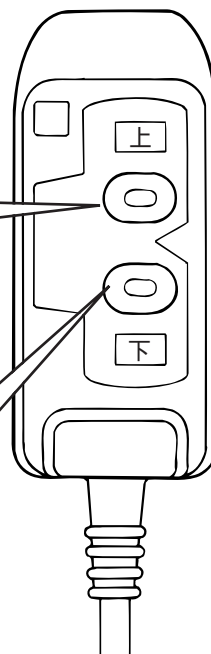
シートの上昇・下降は、リモコンスイッチで操作します。  
次のリモコンボタンの説明にしたがってシートを昇降させてください。

赤いボタン...シートが上がります。

- ・ ボタンを押している間、シートは上がり続け、ボタンを放せば、その位置でシートは止まります。
- ・ シートが最上位置（アームと座面が同じ高さ）まで上がると自動停止します。

青いボタン...シートが下がります。

- ・ ボタンを押している間、シートは下がり続け、ボタンを放せば、その位置でシートは止まります。
- ・ シートが浴槽底面まで下がると自動停止します。

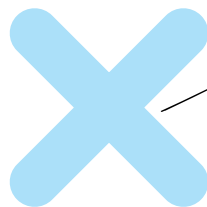


警告



禁止

バスリフトを使用中は、シートの角を握らないでください。  
ケガをするおそれがあります。

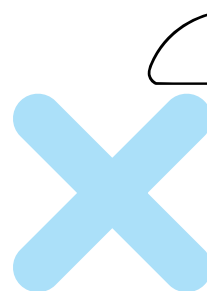


警告



禁止

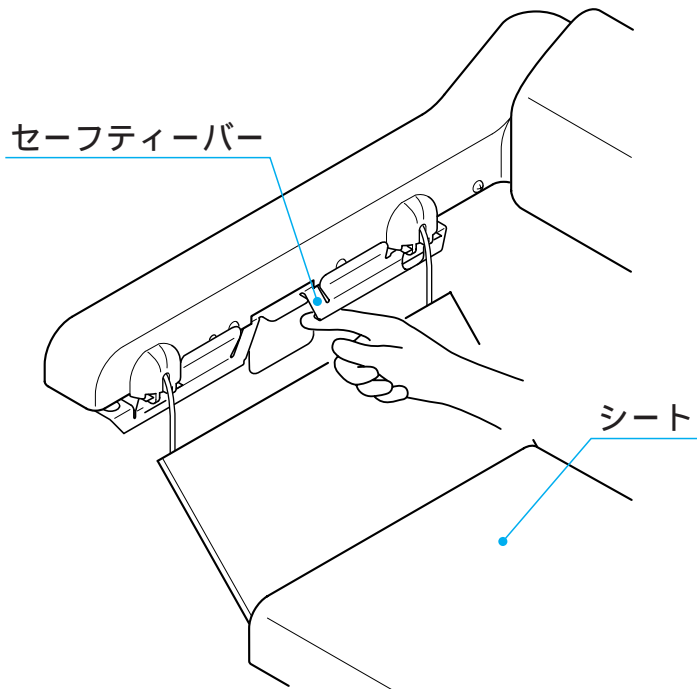
バスリフトを使用中は、ワイヤーを握らないでください。  
ケガをするおそれがあります。



## ポイント

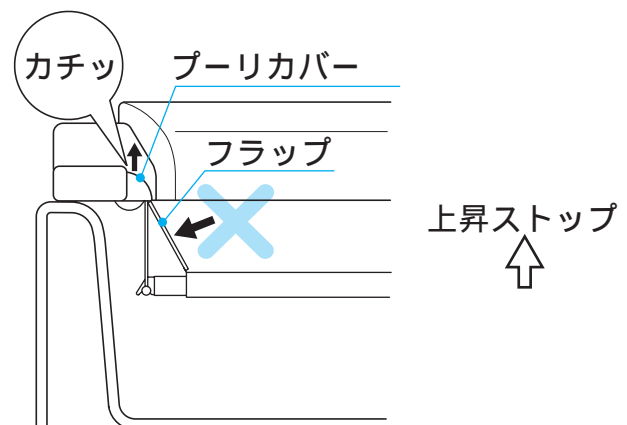
セーフティーバーを上を押すと上昇停止します。

これはシートとアームに手をはさまるなどの危険な時、上昇を停止する機構です。



フラップを押し、プーリーカバーを押し上げないでください。

上昇中フラップを押し付けると上昇停止します。



次の使用では、上昇停止します。

- 1) セーフティーバーとシートに手や指をはさんだ場合
- 2) 体が傾いて、セーフティーバーに当たった場合
- 3) セーフティーバーが浴槽に当たっている場合
- 4) プーリーカバーを押し上げた場合



## 6 使用が済んだら...



**警告**



必ず実行

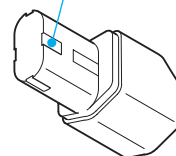
ご使用にならない時や、お手入れの前には電池を取外し取外した電池は浴室外の湿気のない場所に保管してください。誤動作により、手などをはさむおそれがあります。

ご使用が済んだら、電池を取外し付着した水滴、汚れなどを拭き取り、浴室外の湿気のない日のあたらない場所に保管してください。

特に電池の端子部は、ていねいに拭き取ってください。

P8「使い方」の「1 電池を取付けます」の手順にならって電池を取外してください。

端子部（4ヶ所）



### ポイント

- ・バスリフトは電池を入れたままにしておくと電池が消費されます。シートを昇降しなくても電池残量不足となってしまいます。
- ・電池をバスリフトに取り付けたままにしたり、浴室などの湿気の多い場所に放置すると電池寿命が短くなります。又、放電量が多くなり使用できる回数が減少します。

# シートの取外し方

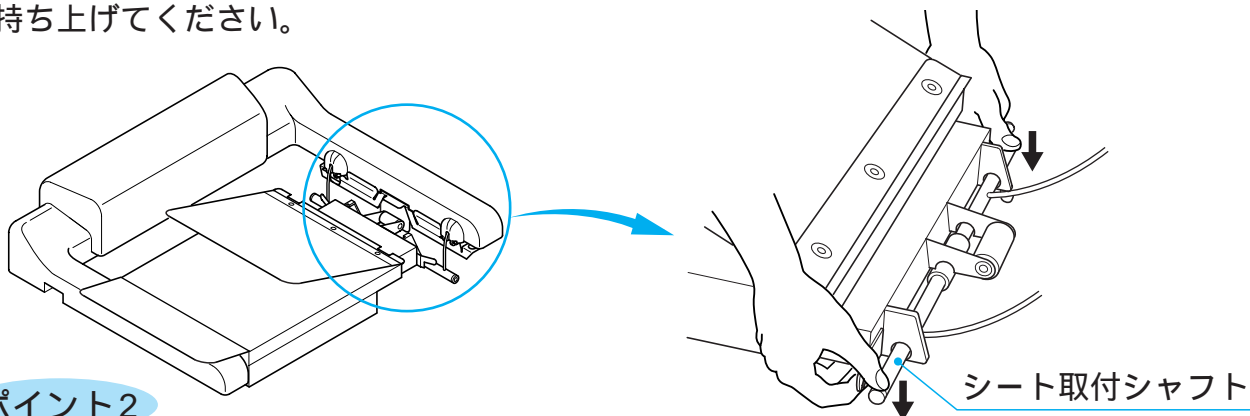
## シートの取外し方

フラップを跳ね上げ、取付部を確認しながら作業してください。

### ポイント1

シートを少し下げて（3cm程度）行くと取外しやすくなります。

シート取付けシャフトの両端を両手の親指で押さえ、残りの指でシートを上によく持ち上げてください。



### ポイント2

必ずシート取付けシャフトを押さえてください。

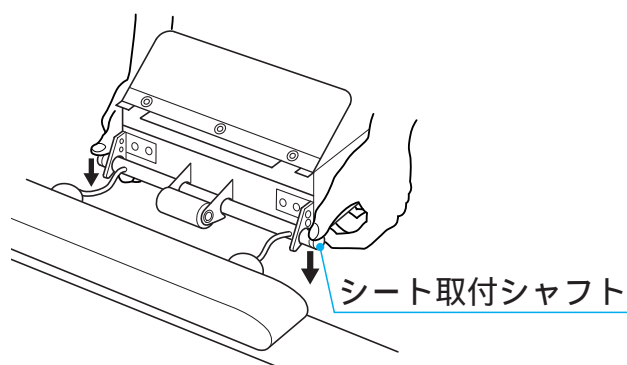
無理に持ち上げるとワイヤーが曲ったりワイヤーコーティングがはがれてしまいます。シートを外した側は、アームの上に仮置きすると、作業がしやすくなります。

反対側も同じ要領で取外します。

### ポイント3

シートはフラップだけを持たないでください。

留め具が外れるおそれがあります。

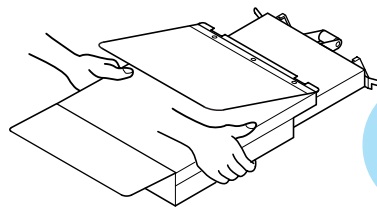
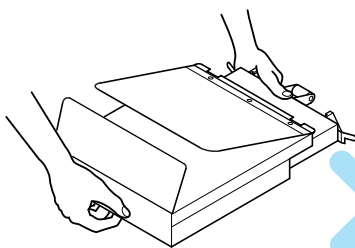


## ⚠ 警告

シートはスライド方向を上下に持たないでください。  
シートがスライドし、思わぬケガをするおそれがあります。



禁止



# 点検・お手入れのしかた

## 1 点検のしかた

### ワイヤーの点検

1. リモコンスイッチを操作してバスリフトのシートを浴槽底面まで下降させて、シートを取外します。
2. 4本のワイヤーに異常がないか点検します。

以下のような異常の有無を点検してください。

ワイヤーの被覆（白いコーティング部）が裂けて心材のステンレスが露出していないか？

ワイヤーの被覆（白いコーティング部）の表面に亀裂が発生していないか？

錆が発生していないか？（ワイヤーの心材にはステンレスを使用しておりますが、水質によっては、まれに錆が発生する場合があります）

～ のいずれかの異常がある場合は、レンタル業者様へご連絡してください。

### 警告



必ず実行

バスリフトのワイヤーは点検が必要な部品です。必ず定期的（1週間に1回程度）にワイヤーの点検を行い、異常が見られる場合は、新品のワイヤーに交換してからご使用ください。

ワイヤーが劣化した状態でご使用になりますと、ご使用中にワイヤーが破断し、シートが落下するおそれがあります。

3. 点検が完了しましたらバスリフトのシートを取付け、リモコンスイッチを操作してシートを最上位置まで上昇させます。

### ポイント

バスリフトのワイヤーを、アームの中に押し込んだり、折り曲げたりしないでください。ワイヤーが傷ついたりして寿命が短くなってしまったり、バスリフト内部部品の故障の原因になります。

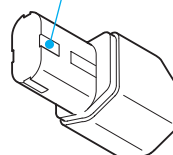
### 電池の点検

1. 水滴が付いていませんか。水滴は、乾いたタオル等で拭き取ってください。
2. 電池に汚れが付着していないか点検してください。

特に右図の端子部分に汚れや、サビが発生していないか点検してください。

汚れは拭き取ってください。また、サビは、サンドペーパー等で除去してください。

端子部（4ヶ所）



## 警告

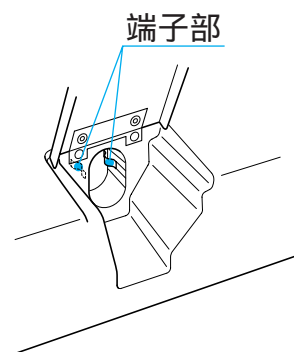


必ず実行

バスリフトの電池は点検が必要な部品です。必ず毎回点検を行い、汚れやサビは、きれいに取り除いてからご使用ください。  
電池が汚れやサビが付いた状態でご使用になりますと、昇降動作が停止し、溺れるおそれがあります。

### 電池ホルダーの点検

1. 電池ホルダー内部の端子部に水滴が付いていませんか。水滴は乾いたタオル等で拭き取ってください。
2. 電池ホルダー内部の端子部に汚れが付着していませんか？  
汚れは拭き取ってください。又、サビはサンドペーパー等で除去してください。



## 警告



必ず実行

バスリフトの電池ホルダーは、点検が必要な部品です。  
必ず毎回点検を行い汚れやサビはきれいに除去してからご使用ください。  
電池ホルダーが汚れやサビが付いた状態でご使用になりますと、昇降動作が停止し、溺れるおそれがあります。

## 2 バスリフト本体のお手入れ

### ⚠ 警告



必ず実行

ご使用にならない時や、お手入れの前には電池を取外してください。誤動作により、手などをはさむおそれがあります。取外した電池は浴室外の湿気のない場所に保管してください。

バスリフト本体のクッションカバーを取外した状態ではバスリフトに水や洗剤をかけないでください。

故障の原因となります。

リモコンスイッチは、激しく水のかかる場所に放置しないでください。

故障の原因となります。

汚れは、かたく絞った布で拭き取ってください。汚れがひどい場合は、水で薄めた中性剤を含ませた布でふき取ってください。

「酸性」・「アルカリ性」の表示のある洗剤やシンナー、ベンジン、クレンザー、及びたわしやネット付スポンジなどは製品表面を傷つけますので、絶対に使用しないでください。



また、60℃以上のお湯をかけますと、樹脂部品が変形するおそれがあります。お湯をかける場合はぬるま湯にしてください。

### ⚠ 注意



必ず実行

バスリフトを浴槽から取外したときは、水平に静かに置いてください。立てかけたりすると、バスリフトが倒れたりして思わぬケガをしたり床などに傷が付く恐れがあります。

## 電池、充電器のお手入れ

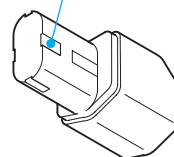
ご使用が済んだら、電池を取り外し付着した水滴、汚れなどを拭き取り、浴室外の湿気のない場所に保管してください。

特に電池の端子部に汚れやサビがある場合はきれいに取り除いてください。

サビは、ペーパー等で除去してください。

電池、充電器のお手入れについては、充電器の取扱説明書に従って正しくお手入れしてください。

端子部（4ヶ所）



### ポイント

電池を取り付けたままにしたり、浴室などの湿気が多い場所に放置すると、サビや劣化により、電池寿命が短くなります。又、放電量が多くなり、使用できる回数が減少します。

# 電池について

## 1 バスリフトと電池の関係

バスリフトは、電池の力で昇降動作を行います。  
電池の容量が低下したら作動しませんので電池の容量を確認してからご使用ください。

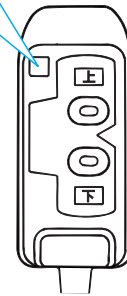
電池容量の確認方法はリモコンスイッチの「電池残量警告ランプ」で確認できます。

ランプが点灯（赤）していると残量不足です。充電してからご使用ください。

（12ページをご確認ください。）

また、長期間ご使用にならないと電池残量警告ランプは消灯します。

ランプが点灯（赤）したら充電してください。



## 2 作動（昇降）回数について

電池の消耗について。

バスリフトは、電池を装着した時点から、電池が消費されます。

電池をバスリフトに入れたままにしておくとシートを昇降させなくても電池残量不足となってしまいます。

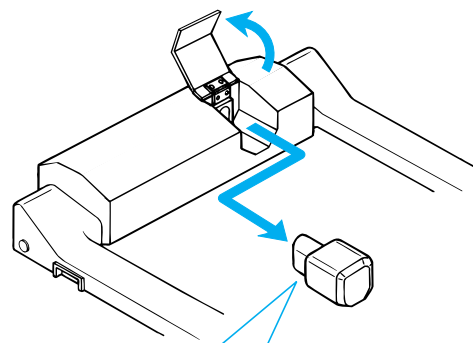
1回の充電と昇降回数について。

充電後の昇降回数は1回/月として約1週間ご使用できます。これは、ご使用者の体重や電池の使用期間により変わりますので、目安としてください。

電池の性能回復について。

電池は、浅い充放電を繰り返すと充電可能な容量が低下します。一回の充電で昇降回数が減ったと感じたときは、電池をリフレッシュしてください。

リフレッシュの方法は、27ページをご参照ください。



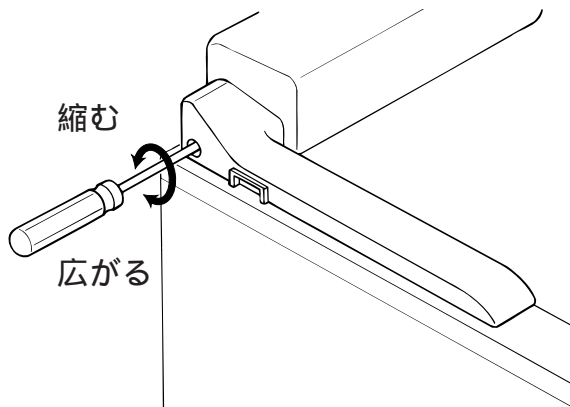
ご使用後は電池を取外してください。装着状態でも電池は消費されます。

# バスリフトの幅の微調整方法について

## 1 バスリフトの幅の微調整方法

幅調整を行います。

+ドライバーを回してバスリフト本体の幅を調整します。  
左右のセーフティーバーが浴槽内側に接するように調整します。



お使いの浴槽の壁側のリム幅がせまくて壁側の浴槽内壁ストッパーが浴槽内側に接するように調整できない場合は、壁側のアームを壁面に接するように調整してください。（洗い場側は浴槽内壁ストッパーが浴槽内側に接するようにしてください）

### ポイント

この時セーフティーバーが、浴槽に載せない様に注意してください。

幅調整後の確認。

- 1) アーム幅は広すぎませんか？ 浴槽内壁用ストッパー用スペーサーが浴槽に当たるとき、ドライバーを半回転から1回転程度もどし、若干ゆるめる程度が最適です。

**注意**

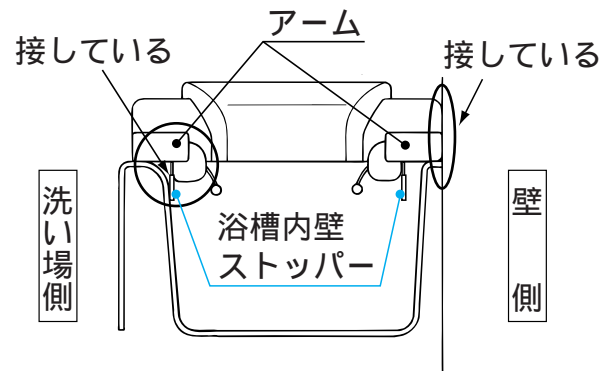
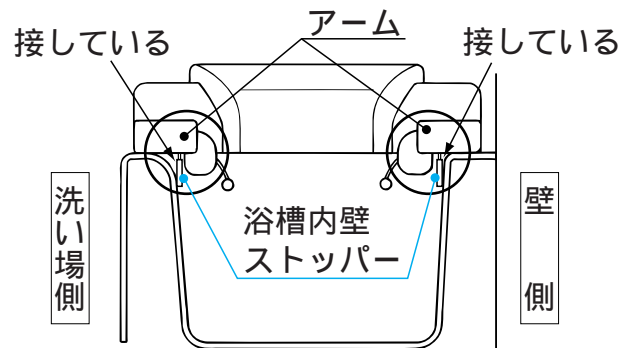


禁止

幅調整のねじを締めつけ過ぎないでください。  
浴槽を破損するおそれがあります。

セーフティーバーをチェックしてください。

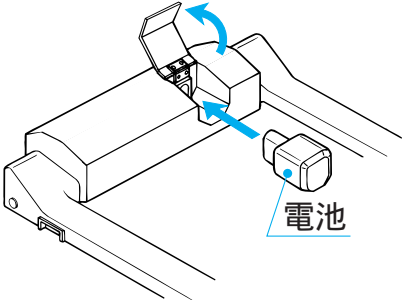




11ページの「3 ご使用前の点検をします。」の「セーフティーバーをチェックしてください。にしたがってチェックをしてください。」



# どうしてかな？(修理を依頼される前に)

「バスリフトが動かない!？」など故障かな?と思うことがありましたら、修理を依頼される前に、このページをよくお読みください。

それでもなお異常がある場合は、レンタル業者様へご連絡ください。

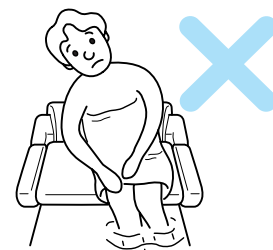
このような時は	処理・確認のしかた
リモコンスイッチのボタンを押してもシートが上昇・下降しない。	<p>1. 電池が取付けられていますか?</p> <p>・電池を取付けてください。</p> 
	<p>2. 電池は十分に充電されていますか?</p> <p>リモコンの電池残量警告ランプが点灯(赤)していると下降しません。電池残量が空になるとランプが消灯し、昇降しません。</p> <p>・電池を充電してください。(ランプが点灯していると下降しません。)</p> <p>連続点灯・・・</p> 
	<p>3. 電池はリフレッシュ中ですか?</p> <p>電池のリフレッシュ中は、上昇・下降しません。電池残量警告ランプが点滅中は、リフレッシュ中です。</p> <p>・リフレッシュ完了後(ランプが消灯)に充電してからご使用ください。</p> <p>点滅・・・</p> 



4. シートの中央に荷重が掛っていますか？

ワイヤー4本に均等に荷重がかからないと下降を自動停止します。

- ・ シートの中央に座り体を傾かないように保持してください。
- ・ サビは、サンドペーパー等できれいに取除いてください。



**ポイント**

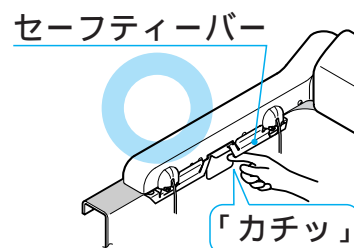
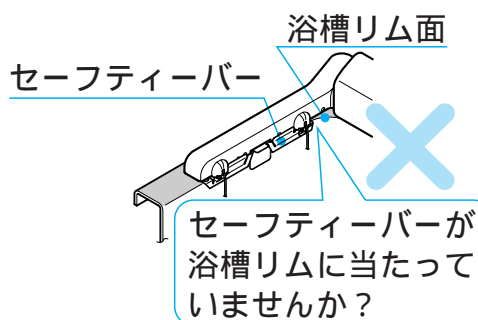
姿勢が傾いたりした場合は、介助の方が、姿勢を直し、ワイヤー4本に体重を掛かるようにしてください。

5. セーフティーバーが浴槽に当たっていませんか？

セーフティーバーが浴槽内壁にあたるとセンサーが検知して上昇を停止します。

セーフティーバーが当たらない様に幅調整や、設置位置をずらして再設置してください。

詳しくは、別冊の施工説明書13ページをご参照ください。

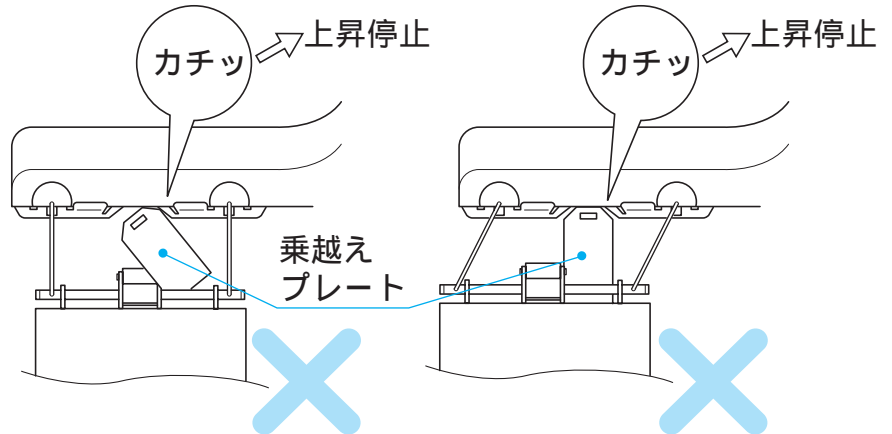


**ポイント**

セーフティーバーを指で軽く押上げて「カチッ」と音がしたら正常です。

6. アームレスト乗越えキットをシートで、持ち上げていませんか？

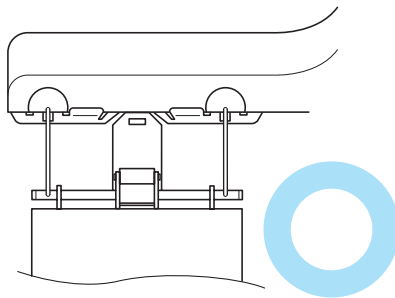
アームレスト乗越えキットを押上げると、検知スイッチが入り、上昇停止します。



乗越えプレートが斜めになりシートと引っかかっている。

シートが前後にずれて乗越えプレートが引っかかっている。

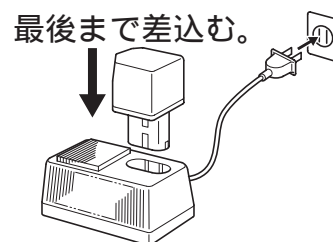
・シートと乗越えプレートを垂直にして、上昇してください。



充電された電池を使用してもすぐに電池残量警告ランプが点灯する。

1. 電池は正しく充電されていますか？

- ・ 電池の充電器への差込みは最後まで差し込んでください。  
(充電時は、空の状態からで約45分です。)



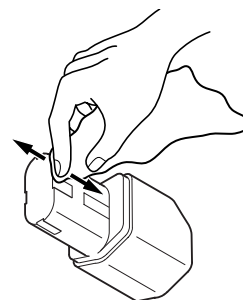
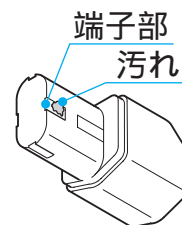
ポイント

電池差し込み前	.....	■ ■ ■ ■ ■	充電器のランプ
電池差し込み後 (充電開始)	.....	■■■■■■■■■■	
充電完了	.....	■ ■ ■ ■ ■	

2. 電池の端子部に水滴や汚れ・サビが付いていませんか？

電池の端子部に、水滴や汚れ・サビが付いていると正しい充電ができません。また、汚れやサビの抵抗でバスリフトに十分な電圧が供給できません。

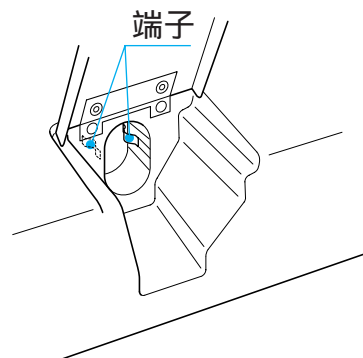
- ・ 端子部の水滴や汚れは乾いたタオルできれいに取除いてください。
- ・ サビは、サンドペーパー等で除去してください。



3. 電池ホルダーの端子部に水滴や汚れ・サビがありませんか？

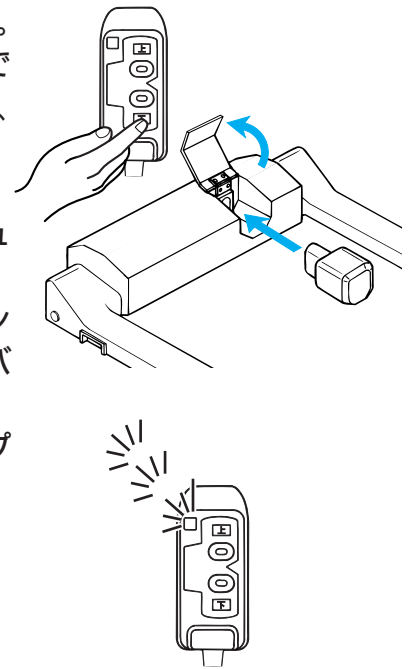
電池ホルダーの端子部に、水滴や汚れ・サビが付いているとバスリフトに十分な電圧が供給できません。

- ・ 端子部の水滴や汚れは乾いたタオルできれいに取除いてください。
- ・ サビは、サンドペーパー等できれいに取除いてください。



4. 電池をリフレッシュしてください。  
充放電を繰り返すと、電池の充電できる容量が低下します。この為、充電後の使用回数が低下します。

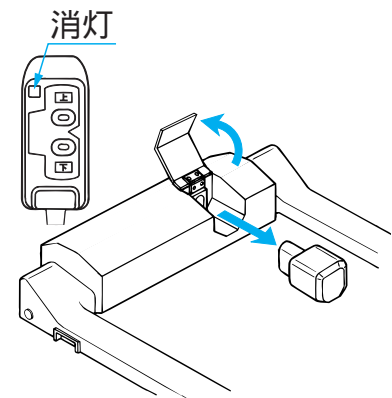
- ・電池を次の手順でリフレッシュしてください。  
リモコンスイッチの下降ボタンを押しながら、バッテリーをバスリフトに差込んでください。  
リモコンの電池残量警告ランプが点滅します。  
これでリフレッシュ開始です。



#### ポイント

電池のリフレッシュ中は、リモコンスイッチの操作をしても昇降しません。

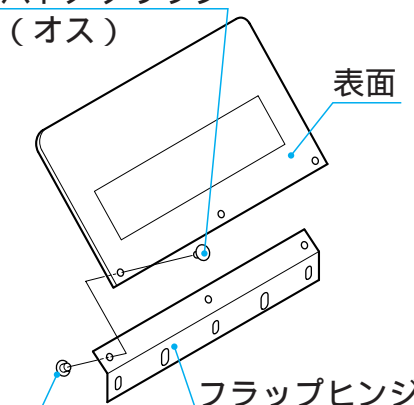
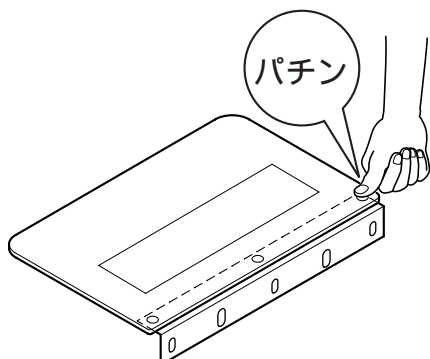
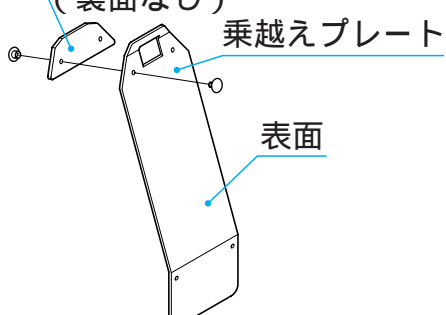
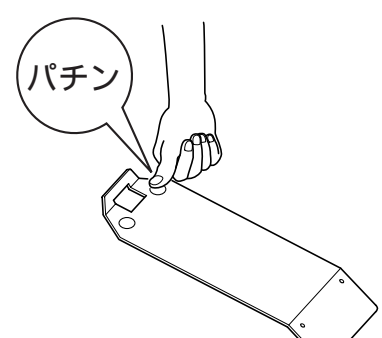
- リフレッシュの完了をさせます。  
電池残量警告ランプが消灯したら電池を抜いてください。  
これでリフレッシュ完了です。  
(リフレッシュには6～8時間必要です。)



#### ポイント

- ・リフレッシュ後は、電池残量がありませんので必ず充電してください。
- ・電池残量警告ランプが消灯したら必ず電池を抜いてください。差込みを続けると電池が劣化します。
- ・リフレッシュは、浴槽のお湯を抜いて湿気がない状態にしてから行ってください。湿気がある状態で行うと電池が劣化します。
- ・リフレッシュは、昇降回数が低下した場合のみ行ってください。頻繁に行う必要はありません。

# 補修用部品が必要な修理内容

補修用部品	修理内容	
<p>フラップ用クリップの交換 補修用部品</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ハトメクリップ (オス・メス)</li> <li>・EW55002</li> <li>・¥430</li> <li>・3ヶ入り</li> </ul>	<p>ハトメクリップは、1度外れたら固定力が低下し再利用できません。外れた場合は交換してください。</p> <p>フラップの表面を上にしフラップヒンジが下側になるようにしてください。 (フラップヒンジの下穴は、3ヶ側を固定してください。)</p> <p>確実に止めるため組立後、ハトメクリップ(オス)を上から押し付けてください。</p>	<p>ハトメクリップ (オス)</p>  <p>ハトメクリップ (メス)</p> 
<p>アームレスト乗越えキット (別売品) のクリップの交換 補修用部品</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ハトメクリップ (オス・メス)</li> <li>・EW55002</li> <li>・¥430</li> <li>・3ヶ入り</li> </ul>	<p>ハトメクリップは、1度外れたら固定力が低下し再利用できません。外れた場合は交換してください。</p> <p>乗越えプレートの表面を上にし、乗越え押え板を裏側になるようにしてください。</p> <p>確実に止めるため組立後、ハトメクリップ(オス)を上から押し付けてください。</p>	<p>乗越え押え板 (裏面なし)</p> <p>乗越えプレート</p>  <p>パチン</p> 

シート用フック（ワイヤーシャフト掛け）の交換

**使用工具**

- ・ プラスドライバー

**補修部品**

- ・ シートフックセット
  - ・ EW42041S
  - ・ ¥380
  - ・ シートフック  
（左右各1ヶ）
- 専用ねじ4本

シートクッション用ピンの交換

**補修部品**

- ・ シートクッション用ピン  
（クリップB）
- ・ EW55003
- ・ ¥370
- ・ 2ヶ入り

シート用フックが破損した場合は、新品と交換してください。

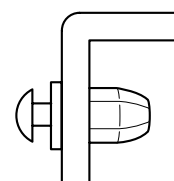
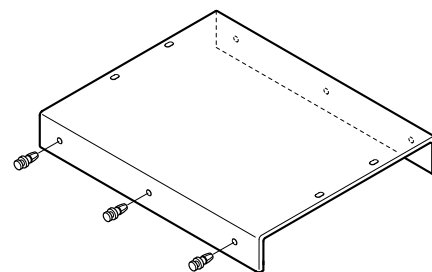
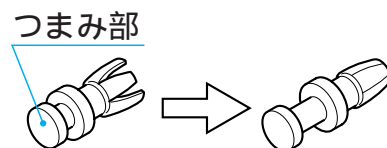
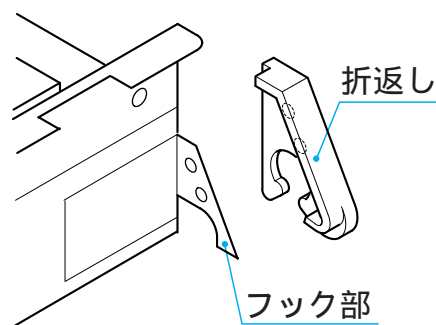
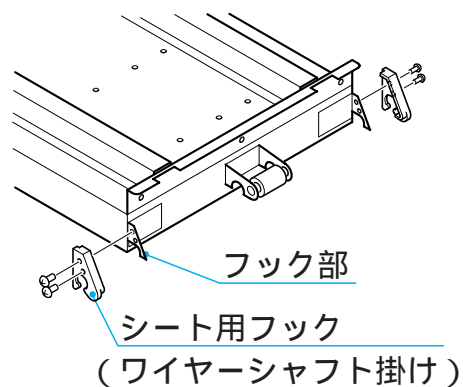
シート用フックをフック部に合わせてください。

シート用フックの折り返しが、フック側に向くようにしてください。

プラスドライバーで専用ねじをしっかりと固定してください。

シートクッション用ピンのつまみ部を手前に引きます。

その状態でシートクッションの下穴に差込んでください。



# アフターサービス

【修理を依頼する前に「故障かな?!と思ったら」(P24~P30)をご確認ください!】

## 保証書(この説明書のP35が保証書になっています)

この商品は保証書の内容にしたがって保証されています。据付け引渡日、取付店名、扱者印が記入してあることを確認してください。また、保証書の内容をよくお読みの上、大切に保存してください。

保証期間は保証書をご確認ください。

## 保証について

保証期間中は保証書の規定にしたがって、修理をさせていただきます。保証期間内でも有料になることがありますので保証書の内容をよくご確認ください。例えば、「取扱説明書、施工説明書、貼付けラベルなどの注意書きにしたがっていない場合の不具合など」は有料になります。

保証期間を過ぎているときは修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料で修理させていただきます。「修理を依頼されるときは」「修理料金のしくみ」(本ページ)をご確認ください。

## 修理を依頼されるときは

### 【修理依頼先】


お求めの取付店・販売店又は東陶メンテナンス(株) 電話番号は裏表紙を参照してください)

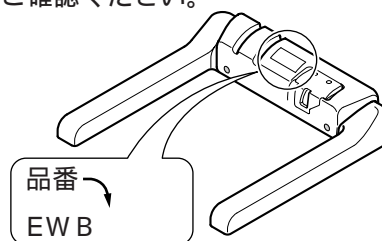
### 【ご連絡いただきたい内容】

住所、氏名、電話番号  
商品名 品番 購入日  
故障内容、異常の状況  
訪問希望日

### 【ご不明な点や修理に関するお問い合わせ先】

「TOTOお客様相談室」又は「東陶メンテナンス(株)」  
(電話番号は裏表紙を参照してください)

品番は  部分に貼っているラベル  
でご確認ください。



## 修理料金のしくみ 東陶メンテナンス(株)にご依頼の場合





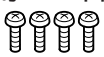
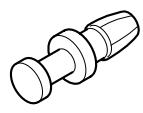
修理料金は **技術料** + **部品代** + **出張料** で構成されています。

**技術料** は、診断・故障箇所の修理及び部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

**部品代** は、修理に使用した部品代です。

**出張料** は、商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

## 補修用部品について

部品名	ハトメクリップ	シートフックセット	シートクッション用ピン
形状	  メス      オス	  左用      右用 	
品番	EW55002	EW42041S	EW55003
希望小売価格	430円	380円	370円
入数	各3コ	フック各1コ ねじ4本	2コ

品番や希望小売価格は予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。  
 交換頻度の目安は、使用環境により異なります。  
 交換部品を購入されるときは、「TOTOパーツセンター」(電話番号は裏表紙を参照してください)にお問い合わせください。

### TOTOパーツセンターでご購入する場合

#### お届けについて

ご注文から2週間以内に宅配便でお届けします。  
 ご注文が集中し、商品の品切れによりお届け日が遅れる場合があります。あらかじめご了承ください。またお届けが大幅に遅れる場合は、お届け予定日をご連絡いたします。

#### お支払いについて

お届けした宅配業者に、商品代、送料、消費税相当額をお支払いください。  
 送料の支払い

1回のご注文金額	送料
10,000円(税別)以上の場合	無料
10,000円(税別)未満の場合	500円(税別)

#### 返品・交換について

交換部品の不良など、当社理由による返品、交換については、商品到着後10日以内にTOTOパーツセンターまでご返送ください。送料は当社が負担し部品を送付させていただきます。  
 お客様のご都合による返品、交換については、商品到着後10日以内にTOTOパーツセンターまでご返送ください。なお送料はお客様負担となりますのでご了承ください。  
 お客様の元で、汚れたり破損した商品や、一度ご使用になられた商品の返品、交換はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。



## 他の充電器・電池のご使用について

バスリフトには、以下の日立工機株式会社製の充電器、電池を使用することもできます。  
お求めの際は最寄りの日立電動工具販売店にてお買い求めください。

充電器：品番 UC 14YF2

電池：品番 EB 12S （これらの品番は1999年10月時点のものです）

### バスリフト付属の充電器、電池との比較

		充電時間		備 考
		充電器		
		EW79001 (バスリフト付属品)	UC 14YQ(急速充電器) (日立工機株式会社製)	
電 池	EW79002 (バスリフト付属品)	約45分	約9分	
	EB 12B(大容量電池) (日立工機株式会社製)	約60分	約14分	EW79002の 約1.5倍の容量

# 製品仕様

用途	入浴用リフト	
名称	バスリフト	
品番	EWB101	
外形寸法	幅645～760mm×奥行575mm×高さ150mm	
製品質量	20kg（本体のみ：15kg、シート部：5kg）	
ご使用体重	35kg～100kg（100kg以上では上昇できません）	
スイッチコード長さ	スパイラルコード300mm（最大長：840mm）	
使用環境	0～60（凍結なし）90%Rh以下	
昇降方式	シートに取付けられたワイヤーを繰りだし、巻き取ることにより昇降	
運転音	60dB（距離1m）	
本体防水仕様	JIS3級 防雨形相当	
電源	種類	充電式ニカド電池 12V-1200mAh
	運転回数/1回充電	約1週間(1日1往復)体重や電池の使用条件によって異なります。
	充電可能回数	充電回数は約1000回程度。充電回数が増えると昇降回数は、低下していきます。
	充電時間	約45分

充電器の仕様については、充電器に付属の取扱説明書をご覧ください。



## 無料修理保証書

品名	バスリフト EWB100N	
保証期間	本体	ご購入から1カ年
お客様	様	
	〒	TEL
販売店名	印	
	〒	TEL
お買い上げ日	年 月 日	

この保証書は、保証書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

お買い上げ日から左記期間中故障が発生した場合は、この保証書をご提示のうえ、販売店又は東陶メンテナンス(株)

0120-1010-05に修理をご依頼ください。

お客様へ

本書をお受け取りになるときに、お買い上げ年月日、販売店名、扱者印が記入してあることを確認してください。

本書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保存してください。

### < 無料修理規定 >

1. 施工説明書、取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書にしたがった正常な施工、正常な使用状態で故障した場合には、表記の期間無料修理いたします。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お買求め店又は東陶メンテナンス(株)にご依頼の上、出張修理に際して本書をご提示ください。
3. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
  - ①使用上の不注意、過失による不具合及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
  - ②お取付後の移設等に起因する故障及び損傷。
  - ③火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷。
  - ④指定外の電源(電圧・周波数)の使用及び異常水質による故障及び損傷。
  - ⑤砂やごみかみによる不具合及び電池等消耗部品の損傷。
  - ⑥本書の提示がない場合。
  - ⑦本書にお客様名、お取付店名、お取付日の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
  - ⑧施工上の不注意、過失による場合。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。
5. 本書は再発行しませんので紛失しないよう大切に保管してください。

### サービス記録

年 月 日	サービス内容	担当者

この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、もよりの当社事業所にお問い合わせください。

# 東陶機器株式会社

# TOTO

東陶機器株式会社

修理・取扱いのご相談は  
まずお買求店へ

取付店	〒	印
販売店		電話

転居や贈答品などでお求めの取付店・販売店へご相談できない場合は下記TOTO窓口へ

お客様専用窓口

商品の  
お問い合わせは



TOTOお客様相談室へ

**☎0120-03-1010**

受付時間：平日 9:00～18:00

土・日・祝日 10:00～18:00

(夏期休暇・年末年始を除く)

補修用部品  
ご購入は



お近くのDIY・ホームセンター、お求め取付工事店  
又はTOTOパーツセンターへ

**☎0120-8282-55**

受付時間：平日 9:00～18:00

土・日・祝日 10:00～18:00

(夏期休暇・年末年始を除く)

修理の依頼・  
お問い合わせは



東陶メンテナンス(株)へ

**☎0120-1010-05**

受付(年中無休)

受付時間：関東・甲信越地区 8:00～20:00

上記以外の地区 9:00～20:00

訪問修理(年中無休)

営業時間： 9:00～18:00